

令和7年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
1	4月1日	意見	・燃やせるごみへの再資源ごみの混入を防ぐために、紙ごみをビニール袋で出せるようにしたらどうか。	・不純物の除去作業に時間とコストがかかることから、紙袋に入れて出していただくよう推奨しているため、ご理解いただきたい。
2	7月8日	要望	家庭ごみの収集支援サービスの創設をお願いしたい。	・妙高市社会福祉協議会で実施している生活支援ボランティア事業を活用していただくか、地域と相談のうえ、ごみ集積所を近隣へ移設することも可能と回答。
3	7月23日	要望	・笹ヶ峰高原の「森の学び舎」の利用申し込みにあたり指定管理者の自己都合より宿泊ができなかったことに対する改善を要求する。	・再発防止に向けて、モニタリング手法の見直しや人材確保、運営体制について指定管理者と協議を進めると回答。
4	7月28日	意見	・妙高図書館の書架の配置など地区住民が使いやすい仕様になっているのか。	・書架不足への対応として増設や整理を検討し、利用者が快適に過ごせる環境づくりと新図書館との連携による魅力向上に努めると回答。
5	8月22日	要望	福祉介護課職員の不適切な対応に対する教育指導について。	・書類確認体制の整備と上司による管理・指導を徹底し、職員の特性に合った育成を進めると回答。
6	10月6日	要望	近所の樹木が越境していて迷惑している。また樹木の倒木などの危険性があるため、指導してもらいたい。	・今一度、適切な維持管理に関する情報を広く周知をしていくと回答。
7	10月6日	要望	にしき球場のトイレは男女兼用トイレで室内は暗く、環境が良くないため改修をお願いしたい。	・野球場本部裏のトイレは、洋式トイレに改修したが、建物の構造上、男女別にすることができなかった。野球場北側トイレの照明は、電気の引き込みがされておらず、今後の改修と合わせて改善を検討したいと回答。
8	10月6日	要望	中川アパートの集会所を常時開設してもらいたい。	・中川住宅集会所の利用方法などは、中川住宅自治会に一任しているため、中川住宅自治会長にご相談いただき、自治会でルールを定め、ご利用をしていただきたいと回答。
9	10月7日	要望	妙高市内に産科、耳鼻科、皮膚科など個人医院の開業を進める助成制度を作ってもらいたい。	・新規開業に対する助成制度はあるが、キャリアアップを望む医師が多く、勤務先は都市部へ集中する傾向となっている。今後は、修学資金の貸与や大学連携など医師確保に向けて、様々な対策を実施していくと回答。
10	10月8日	要望	まちなか+が郊外の住人にも利用してもらおうための方策を考えてほしい。	・小中学生の鉄道無料利用について検討している。また、妙高市図書館の所蔵図書は各図書室においても予約や取り寄せすることができることや、まちなか+の利用促進にむけて学校に働きかけるなど広くお知らせしていくと回答。
11	10月9日	要望	ぎんなん通りなどにある街路樹について、木としての体裁と美しさを保つせん定方法に改めてほしい。	・剪定については地元町内会並びに木の専門家である業者とも協議しながら慎重に行っていくと回答。

令和7年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
12	10月10日	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの遊び場を作ってほしい。</li> <li>・空き家を解体する補助金を作ってほしい。</li> <li>・給付金が欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市では地域ごとに子育て広場を開設しており、10月には複合施設「まちなか+」内にも新たに開設した。また、民間による遊び場も創設され、今後も民間と連携しながら子育て環境の充実に努める。</li> <li>・原則として空き家の解体は所有者の責任ですが、危険な「特定空き家」と認定された場合に限り補助金を交付している。</li> <li>・国の施策と連携しつつ、生活困窮世帯や子育て世帯への給付、プレミアム商品券の発行などを実施。今後も国の動向を見ながら必要な支援を行う。</li> </ul>
13	10月10日	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・故障している消雪パイプの早急な修正・整備の実施。</li> <li>・点検業務の実施内容・体制の見直し、確実な点検が行われるよう改善。</li> <li>・機能していない設備に対しての点検費用の削減。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化による損傷が著しいことから年内に修繕する。</li> <li>・点検業務の不備がないよう委託事業者へ作業を徹底するよう通知する。</li> <li>・機能していない設備は早急に修繕し、点検は関係基準に基づいた適正な方法で点検を行っている。</li> </ul>
14	10月14日	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白山町地内の十字路に設置されているカーブミラーを撤去してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しは良くなったものの、道路は狭隘で交差点の死角となる自動車等を安全に確認するためには、引き続きカーブミラーの設置が望ましいと回答。</li> </ul>
15	10月14日	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い方や高齢な方が本当に良い町だと思える市を作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧図書館を放課後児童クラブや児童発達支援施設として活用し、子育て環境の充実に図ります。また、医師確保や救急医療体制の維持に取り組み、市民が安心して医療を受けられる環境を整えていくと回答。</li> </ul>
17	10月15日	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども議会の定期的な実施や拡充を検討いただきたい。</li> <li>・妙高型イェナプラン教育を市内の学校に導入・拡充してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会は若年層の政治参加を重視し、「こども議会」の開催方法など具体的な取り組みを検討している。</li> <li>・妙高市は「自分の好きを選べるまち」を目指し、全ての小中学校で主体的に学ぶ授業づくりを進め、子どもや若者が挑戦できるまちづくりを推進している。</li> </ul>
18	10月16日	提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後経済対策をされる場合は、全世帯が恩恵を受けられる水道料金の減免をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに水道基本料金の減免や物価高騰に対する支援を実施してきている。今後も真に必要な方に支援が届くように効果的な対策を検討していくと回答。</li> </ul>
19	10月17日	質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柏崎・刈羽原発の再稼働にあたり、事故時の避難道路や医療体制の整備、市民への説明状況、安全管理の現状などに不安を感じており、将来的には原発ではなく自然エネルギーへの転換も含め市長の考えを教えてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の原子力災害対応計画に基づき、情報伝達体制の整備や屋内避難方法の周知に取り組んでいる。</li> <li>・避難道路の整備や住民説明会は国・県が実施するもので、市独自では実施しない。</li> <li>・原子力災害時の医療体制は、県立中央病院が対応機関として指定されている。</li> <li>・柏崎・刈羽原発の再稼働については、国の判断のもとで県と立地自治体が協議して決めるべきとし、国には安全性や必要性を丁寧に説明するよう求めている。また、市では再生可能エネルギーの活用や省エネ推進により、持続可能な地域づくりを進めている。</li> </ul>
20	10月16日	提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時におけるゼリー状汚物の処理について収集員の安全性の確保や回収体制などを検討いただきたい。</li> <li>・生ごみ消滅機の処理方法について、高齢者の方にも容易に取り組めるような手段の検討と電動生ごみ処理機などの補助の支援を検討いただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時はコンテナ搭載車やダンプトラックなどを活用して破裂を防ぐ必要がことから災害時の収集体制を早期に検討する。</li> <li>・利用者から負担の声はなく、虫の発生防止に有効で問題のない方法と考えられる。</li> <li>・電動生ごみ処理機は臭いや音、電気代の問題から令和2年度で補助を終了し、令和3年度以降は環境負荷の少ない「キエーロ」の活用を推進している。</li> </ul>

令和7年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
21	10月21日	質問	・店や食堂もない新井の町をどう思いますか。	・新たにオープンした複合施設「まちなか+」をきっかけに、人の流れを活かして朝市やイベント、空き店舗活用支援などを行い、中心市街地での出店や起業を促進していくと回答。
22	10月21日	要望	・トキめき鉄道(妙高高原駅)の利用について、階段が大変苦心しているの、何か良い方法を検討していただきたい。	・妙高高原駅の1番線ホームから電車で平面で乗降できるようホームの改修を行っていくと回答。
23	10月27日	要望	・いきいきプラザにあるバス停の雁木は残してもらいたい。	・いきいきプラザ前の屋根付きバス停は、プラザ解体に伴い撤去する。バス停は関係者と協議のうえ近隣に移設し、利用者の利便性を損なわないようベンチ設置や屋根がある箇所ですでに調整を進めると回答。
24	10月27日	質問 提案 要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅あらいの東エリアと西エリアの設置目的は何か。</li> <li>・西エリアは高速道路のSAのような場所に。東エリアは有名な商業施設を誘致してはどうか。</li> <li>・東エリアの芝生広場に大型遊具などを設置して家族づれが行きたくなる場所にすれば人が来ると思う。</li> <li>・新井PAに高速道路利用者と地元住民が利用できるガソリンスタンドを作ってはどうか。</li> <li>・道の駅あらいにスターバックスコーヒーを作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅あらいは、休憩や飲食、観光情報の提供を行う施設で、西エリアは交通の玄関口、東エリアは農産物販売や防災機能を備えている。地域の魅力発信と観光・地域振興に貢献することを目的としている。</li> <li>・市は道の駅あらいの老朽化に対応し、魅力向上のためのリニューアル計画を進めている。専門家の助言やいただいた提案も踏まえ、誰もが立ち寄りたくなる施設を目指す。</li> </ul>
25	11月4日	質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熊の出没がある地域において、屋外型生ごみ処理機(キエーロ等)の使用について制限を行う予定があるか。</li> <li>・熊による人身被害の発生に伴い、市民が安心して生活できるよう、どのように情報提供・支援を行うのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クマ出没のため生ごみの屋外放置を避けるよう注意喚起を行って、利用者には安全管理をお願いしている。市も引き続き注意喚起を行う。</li> <li>・クマによる人身被害防止のため、対策会議を行い、市民への注意喚起、パトロール強化等を進めている。今後も状況に応じて対策を継続する。</li> </ul>
26	12月15日	要望	・介護問題を解決していくためには、より多くの人々が基礎的な知識を身につけることが重要であることから福祉サービスガイドを各戸に配布してもらいたい。	・福祉サービスガイドの概要版の配布やホームページでの情報提供方法を検討する。また市報や出前講座を通じて制度の周知を進め、ケアマネジャーの負担軽減に向けた支援も検討する。
27	12月24日	要望	新図書館の陳列本に直射日光が当たって痛むため、対策をお願いしたい。	・施設スタッフが館内を細やかに巡回し、直射日光が書架に強く差し込む時には、窓のカーテンを閉じるなどの対応を徹底する。
28	1月7日	要望	・妙高高原支所の男子トイレ便座にウォシュレットを付けてもらいたい。	・温水洗浄便座設置は、今後計画的に設置に取り組んでいく。
29	1月13日	要望	・市内スキー場のリフト券が値上がりしているの、地元割を実施してもらいたい。	市内スキー場と連携し、市民が利用しやすい仕組みづくりを検討し、早期実現に努める。

令和7年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
30	1月13日	提案	・みょうこう市民まつりの差別化を図るため、異なる年代との交流、異文化とのコラボレーション企画、体験プログラムの充実の3つを提案する。	・提案いただいた内容は、実行委員会で検討すると回答。
31	3月2日	要望	・小木直江津港路の存続のため、支援してほしい。	・上越地域と佐渡を巡る観光コースやサイクルツーリズムを推進し、佐渡汽船の利用促進と小木航路の維持に向けて、関係市と連携して取り組むと回答。
32	3月5日	提案	・子どもを含めた市民の健康増進や冬場のレージャ発展、地元への親しみ向上のため、スキーへの補助を検討していただきたい。	・市民が家族でスキーを楽しめるよう、令和8年12月からスキー場リフト1日券の購入費用を支援すると回答。
33	3月9日	要望	・町内会費(毛祝坂)に関連する金銭聴取の根拠及び説明内容に疑義が生じているので、妙高市で実態調査、必要な是正措置をお願いしたい。	・町内会の運営や会費、管理会社との関係は当事者間で協議すべきもので、市は調査できないと回答。
34	3月10日	要望	・妙高高原駅にエレベーターを設置してほしい。	・妙高高原駅の1番線ホームから平面で乗降できるようホームの改修やトイレのリニューアル工事を行っていくと回答。
35	3月23日	意見	・公開されている付属機関の会議録の発言者は明示すべきではないか。	・会議録の公表のあり方について、透明性と委員の発言環境の確保の両立という観点から、内規の見直しを含めて検討すると回答。
36	3月24日	意見	・税金の滞納の対応について。 ・マイナンバーの受け取りについて。 ・住民票の誤配布について。 ・納税証明書の発行の際の職員の対応について。	・納付の公平性を確保しつつ、まずは相談対応を重視。状況により法令に基づく対応を実施している。 ・本人確認を厳格に実施。利便性向上に向け代理交付を検討中している。 ・重大な事案として受け止め、再発防止と確認体制の強化を徹底する。 ・不適切対応をお詫びし、丁寧な窓口対応を徹底する。
37	3月30日	要望	・小木直江津港路の利用者が増える取組をしてほしい。 ・妙高めぐりのバス停案内放送装置と押しボタンを設置してほしい。	・以前のお手紙でお伝えしたとおり佐渡市、上越市、糸魚川市と連携して小木航路の利用者増を図っていく。 ・費用や運行形態を踏まえ、現行の口頭確認が分かりやすいと考えているため、現時点で装置の設置予定はない。